

まとめと次の学年の準備をする3学期

楽しい冬休みを元気に過ごし、166名全員が無事に3学期を迎えることができました。始業式当日は体調を崩して欠席の人もいましたが、事故やケガもなく、みんなで始業式を迎えられたことに、ほっとしました。

3学期は、今の学年の総まとめの学期となります。3学期の授業を進めながら、次の学年に向けて大事な部分の復習を同時にすすめていきます。日々の授業の中で、さらに成長できるように、次の学年に自信をもって進級できるように、励まし鍛えていきます。3学期の目標に向けて一人一人、また学年全体で頑張ってもらいたいと思います。



学習の定着には、落ち着いた雰囲気の中で集中できる環境づくりが大事です。また、一人一人が意欲的に学習に向かうことや、ペアやグループでの学び合いも大切です。3学期は特に、「返事」や「聞き方」を目標に取り組みます。

○名前を呼ばれたら「はい」と返事をする

○話している人を見ながら聞く

○友だちや先生の発言に反応すること

を授業の約束にして取り組んでいます。

また、家庭学習100%提出をめざして、具体的な取組を進めています。宿題をしてくれるのはあたりまえになるように、この3学期中に目標達成をめざします。

始業式に、子どもたちには「全員が次の学年に向けてステップアップするために、みんなでがんばろう!」と話しています。やさしい気持ちとやる気をもって3学期末を迎えることができるよう、教職員一同全力でサポートしていきます。保護者の皆様、これまで同様ご協力をお願いいたします。

3学期も、ボランティアさんや外部講師の方に指導や支援をしていただき授業や活動がたくさんあります。全校では読み聞かせやサッカー指導、5、6年生のバスケットボール指導、3年生の昔の道具体験など、専門家の方や地域の皆様のご協力により、子どもたちが目を輝かせながらさまざまな体験をさせていただいていることに、心から感謝申し上げます。3学期もご協力よろしくをお願いいたします。

2月21日 感謝の会 13:20~14:40

1年間子どもたちがお世話になった見守り隊や学校支援ボランティアの皆様をお招きし、児童会による感謝の会を開きます。子どもたちとの温かいふれあいの時間になればと考えています。

感謝の会のあと、1年間を振り返っての意見交換会も予定しています。今年度の成果と課題をまとめることで、次年度も充実した地域学校協働活動を進めたいと考えます。



☆☆ 1月の行事から☆☆



3学期始業式 1月9日（火）

子どもたちは、学習準備の荷物を持ち、それぞれが決意を胸に登校して来ました。キンと冷えた体育館の中で、始業式を行いました。最後までみんなでやりきり、「がんばった!」「よかった!」と言える3学期にしてほしいと話しました。6年生は中学校へ向けて、5年生は最高学年へ向けて心の準備をする時期でもあります。3学期も加美っ子のがんばりと協力を見せてほしいと思います。



日野先生、西田先生、畑先生からもそれぞれ大切なお話がありました。最後まで背筋を伸ばして静かに話を聞くみんなの姿に、やる気を感じました。

クラブ見学 1月18日（木）

来年度からクラブが始まる3年生が、クラブ見学に行きました。屋外スポーツ、屋内スポーツ、イラスト・パソコン、科学・工作、調理・手芸の5つのクラブです。6年生の説明を聞いたあと、活動の様子を興味津々で見っていました。



←調理・手芸クラブ（みたらし団子作り）

給食集会 1月24日（水）

1月24日～30日は給食週間です。毎日給食でお世話になっている先生方にお手紙を贈りました。給食の献立を考えてくださる栄養教諭の田村先生、給食の衛生管理をしてくださる校務員の浦上先生と教師業務アシスタントの池田先生に感謝の気持ちを届けました。調理場の調理員の皆さんには、感謝の寄せ書きをお渡ししました。

1月には、6年生が考えた献立や美咲町の郷土料理献立などがあり、とっても楽しみです。調理場の皆さん、毎日安全でおいしい給食をありがとうございます。

「静かに食べよう」の劇



凧あげ 1月24日（水）

2年生が、うっすらと雪の積もったグラウンドで、自分で作った凧をあげて楽しみました。絵を描いたり、形を工夫したり、一つ一つ個性のある凧でした。糸が絡まって苦労している人もいましたが、風に乗せて高く上げていました。



将来の夢プロジェクト

将来の夢や希望をもつことは大切！

今年も、アンケート形式で一人一人が将来の夢について考える時間をとりました。166名全員の夢をまとめています。

- ①今、1番なりたい仕事とその理由
- ②大人になるために、小学校でやっておくべきこと
- ③何のために仕事をするのか？

保護者の皆様には、2月の参観日にアンケートの集計結果をお伝えします。楽しみに！

夢や希望をもつことは、人生の目的を見つけることです。どんな夢や希望をもつかによって生き方の方向性が決まります。

小学生にとっての夢は、将来やりたいことや興味・関心があることでいいのです。アンケートによって、子どもの目が何に向いているかを確認することができます。ここで大切なポイントは、なりたい、やりたい理由をはっきりさせることです。子どもの今の思いや願いをしっかりと聴いてください。理由を聞いていると、仕事や夢が広がっていくはず。また、理由をはっきりさせることで、何を身につけなければいけないかという学びの目的も見えてきます。

小学生の時、プロ野球選手になりたいと言っていた子がいました。野球が何よりも好きな少年でした。中学校の時の夢は、プロ野球選手かグリーンキーパーでした。高校、大学とも野球に明け暮れ、努力を続ける日々でしたが、大学で腰を痛めたときに、柔道整復師の方と出会ったそうです。彼は、その出会いによってスポーツに関わる仕事、柔道整復師をめざして学び、今、その夢を実現させています。

スポーツ
(野球)
が好き！



- プロ野球選手
- 専門指導者
- 審判員
- クラブ職人等
- 整体師・柔道整復師
- 球場管理者
- スポーツ医学者、心理学者
- 教師(部活動指導)・・・

好きなことから広がる夢

*柔道整復師とは・・・ケガやスポーツなどの損傷に対して、手術や薬を使わずに回復させ、快適な生活を送れるように導く専門家です。



一つの夢を追いかける中でも、知識を身につけたり経験をしたり、さまざまな出会いなどによって、その夢はどんどん広がっていきます。夢をもつことの意味は、その夢に向けて努力する過程の大切さに気づくことにあります。夢を追ひ、努力する過程で、本当の自分に気づいたり個性や特性をさらに伸ばしたりすることができるはず。夢を追い、努力する過程で、本当の自分に気づいたり個性や特性をさらに伸ばしたりすることができるはずです。

夢に向かう力は、子どもたちの将来を切りひらきます。